

たいいいく

令和6年2月 135号
松山市小学校体育連盟
発行者 山本 智啓

＜ 令和5年度 松山市小学校体育連盟 研究専門部の取組 ＞

第34回松山市小学校体育研究発表大会におきましては、多数のご参加をいただきまして、ありがとうございました。おかげさまで、盛大に会を催すことができました。

さて、今年も年間をとおして行ってきた研究内容を「令和5年度 研究紀要」に掲載し、各校にお配りしています。ぜひともご覧ください。

また、今回の研究発表大会では、昨年度から研究を進めてきました保健領域で、高浜小学校竹本尚平先生、田邊結先生の実践について発表しました。更に、愛媛大学教育学部教授、日野克博先生をお招きし、指導講話をしていただきました。その指導講話についてご報告させていただきます。

指導講話「子どもがつなぐ 愛顔あふれる体育学習」

1 社会変化への対応

- (1) GIGA スクール構想 (ICT の活用)
→ICT を基盤とした先端技術を効果的に活用
- (2) 生成AI の利用



2 教育の動向

- (1) 第4期教育振興基本計画
 - ア 社会の変化 (新型コロナ、ウクライナ侵略、少子化・人口減少)
 - イ 計画のコンセプト
 - 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手
 - 日本社会に根差したウェルビーイングの向上
 - ウ 基本的な方針
 - 学び続ける人材の育成
 - 全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現
 - 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現
 - 教育デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進
 - 計画の実効性確保のための基盤整備・対話
- (2) これからの社会、大切にしたい社会



「こどもまんなか社会」

3 授業づくりで大切にしたいこと

- (1) 学習指導要領及び解説の読み取り
 - 指導内容の把握
 - 内容の理解
- (2) 研究主題・研究の視点
 - 理論と実践の往還、具体の手立て
 - 視点・手立て・成果との整合性
- (3) 子どもの変容
 - ビフォー・アフター
 - リアルな姿・声、質的变化



これからの教育

- ① 学習者主体の教育へ
ワクワク感 (楽しそう、やってみたい)
子どもが問いをもって課題を追求する
- ② データ駆動型の教育へ
納得感 (理由や根拠をもって)
 - 記録から変容や成長を実感する
 - 「なるほど、やってみよう！」が大切

今年度も大勢の先生方のご協力により、充実した研究を進めることができました。皆様に感謝申し上げます。体育科学習をとおして子どもたちを愛顔いっぱいにするを旨とし、今後も研究を推進してまいります。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

松山市小学校体育連盟研究専門部長 大丸裕基

令和5年度 新体カテスト

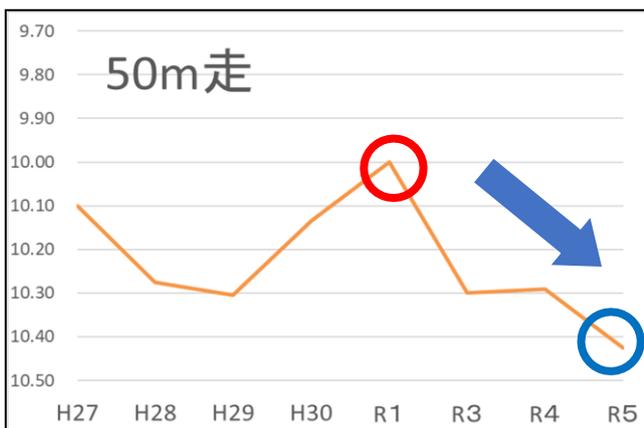
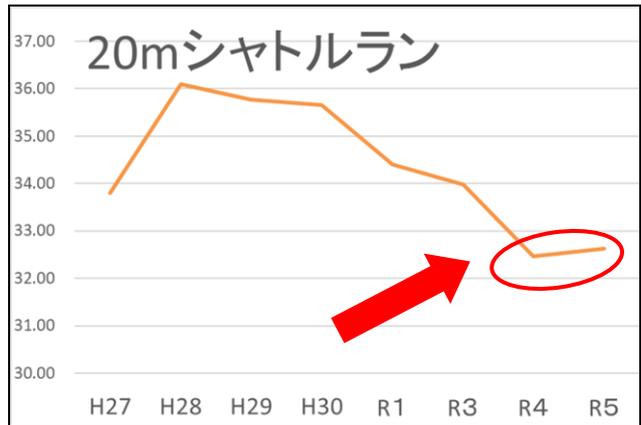
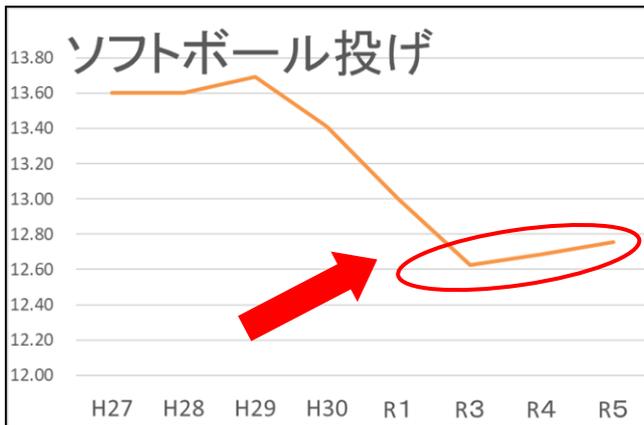
体力向上リーフレット
松山市小学校体育連盟 体力向上専門部

今年度も子どもたちの体力向上のためにご尽力いただき、ありがとうございました。今年度の新体カテストの結果と令和6年度に向けての目標を紹介いたします。今後も、松山市の子どもの体力向上に向け、ご協力よろしくお願いいたします。

「全学年平均」7種目で伸びています

○ 各種目全学年平均比較

全学年平均	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
R5 松山	12.95	15.90	31.48	35.25	32.63	10.42	133.19	12.76
R4 松山	12.85	15.86	31.19	35.14	32.47	10.29	132.44	12.69



☆ 例年下がり続けていたソフトボールの記録が2年連続伸びてきています。
 ☆ H28年から下がり続けていた20mシャトルランの記録が上がりました。
 ☆ 50m走の記録が下がり続け、過去7年間で最低の記録となりました。50m走が最低の記録となったため、「走ること」に関する指導や運動の日常化への取組を考えていきます。

パーフェクト自己新記録賞の達成率20.3%に！

○ 令和6年度に向けて

- 全学年平均点は **46点** (全国平均並) を目指します。
- パーフェクト自己新記録賞達成率は **25%** (全児童数の4分の1) を目指します。
- ITスタジアム登録 **100%** を目指します。